

## NSCA ジャパン 活動実績

実施年月日	2016年3月12日(土曜日)
事業名	NSCA ジャパン・日本健康運動指導士会 第4回合同学術大会 『運動指導者のプロとして求められること ～指導記録の蓄積および評価分析の重要性とその活用法～』
共催	(NPO)日本健康運動指導士会
後援	厚生労働省、経済産業省、スポーツ庁、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、スマートライフプロジェクト、公益財団法人体力づくり指導協会、公益社団法人日本フィットネス協会
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
講演者	宮地 元彦（国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所、国立健康・栄養研究所 健康増進研究部） 森谷 敏夫（京都大学大学院教授, NSCA ジャパン理事長） 梅田 陽子（健康運動指導士, トータルフィット株式会社代表取締役） 齊藤 登（NSCA-CPT,*D, 健康運動指導士, トータルフィットネスサポート代表） 黒田 恵美子（健康運動指導士, 一般社団法人ケア・ウォーキング普及会代表理事） 田中 礼人（CSCS, NSCA-CPT, 日本卓球協会 男子ナショナルチーム専任 S&C コーチ）
開催趣旨	健康長寿社会を実現していくために、運動の専門家である運動指導者が担う使命について、専門分野の講師を招聘し講演を行なった。また実際の指導事例発表を通じて情報共有と啓蒙を行なった。
来場者	約300名



Bridging the gap between science and application : 研究と現場の橋渡し役として